

LANケーブル		担当リーダー	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
1	測長・切断	日*様	30本弱	→				
2	Noタグ取付		60箇所弱	→	→			
3	モール取り付け	松*様	1F室内	→	→			
7	ケーブル敷設		1F	→	→			
4	モール取り付け	瀧*様	2F室内	→	→			
8	ケーブル敷設		2F	→	→			
5	モール取り付け	森*様	3F室内	→	→			
9	ケーブル敷設		3F	→	→			
6	ケーブル貫通	高*様	各教室	→				
10	ケーブル敷設	吉*様	体育館他	→	→			
11	モールカバー	各敷設担当		→	→	→		
12	コネクタ取付	新*様			→	→		
13	結線チェック				→	→		
14	開通確認	-						→

HUB		担当リーダー	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
1	HUB設置板取付	奥*様			→	(1,2,3F廊下中央 3箇所)		
2	電源線敷設				→	(上記3箇所 + 下駄箱南側)		
3	動作確認	新*様			→	→		

ケーブル切断 コネクタ取り付け

ケーブルを適切な長さに切断する
 ケーブルの両端にタグを貼り付け、透明収縮チューブでカバーする
 さばき易いように束ねて、各教室のLANコンセントの近くに置く

ハブ近くまでケーブルが敷設されたら、ハブに接続できる適当な長さにケーブルを切断する
 この時、ケーブルタグと縁が切れるので注意。切断したケーブルは1箇所に集める
 コネクタとタグを取り付ける。(LANコネクタ結線要領参照) まだハブには接続しない

両端のコネクタが取り付けられたケーブルから順に、LANケーブルチェッカを使用して結線状態を確認し
 OKのケーブルは所定の接続箇所に接続し、OKであることを記録する

ケーブル貫通

教室内から廊下へLANケーブルを通す貫通穴、または窓枠のコーナ切断を行う

モール取り付け、ケーブル敷設

既に取り付け済みのモールはカバーを外して真下に置く
 各教室内のモールを取り付け、カバーは真下に置く
 LANコンセントを取り付ける (LANコンセント結線要領参照)
 ケーブルの片端を、LANコンセントに接続 (圧着) する
 LANコンセント側から廊下に向かってケーブルを敷設し、モールカバーを取り付ける
 全ての教室からLANケーブルが廊下に出たら、ハブから遠い教室側からハブに向かってケーブルを敷設し
 モールカバーを取り付ける
 ハブの周辺はLANコネクタ取り付け作業後にモールカバーの取り付けを行う

HUB設置

HUBはマグネットにより取り付けるものとし、LANコネクタ装着面が上部に向かないように取り付ける
 鉄板もしくは相当品をコンクリート壁に取り付ける
 電源ケーブルをモールを使用して敷設する。
 なお、ACコンセントの取付、ケーブルの延長等は担当リーダーの判断に任せる。

作業が終わったグループは各自不要なものを片付けた後、
 他のグループの手伝いを行う